



11月おたより



10月の子どもたちの様子

暑い夏が過ぎ、気持ちのいい秋の季節の訪れです。でも、温暖化で、日本の四季の中で「秋」が消えてしまっている気がします。インフルエンザも毎年よりも早く流行したり、これからは子どもの健康に気を付けてあげたいものです。

さて、10月は、「ふるさと祭り」に向けての作品づくりが中心になりました。日本の四季を小さな廃品を使って再現しようと、放課後の短い時間で指導員も一緒に、作品化しました。放課後の短い時間ですが、見に来てください。

11月は、子ども達の思い思いの時間を過ごせるようにしたいと思いますが、最近は、カードゲームやみんな遊びも少なくなっているの、できるだけみんな遊ぶ時間を作っていきたいです。南広は、帰ってくる時間は学校終わりですが、広は、4時15分ごろまで遊んだり、宿題をしてきたりするので、おやつがとても遅くなったりします。また、学校の近くでないことから、遊んで帰ってきたりして、遅くなります。以前のように、みんなで宿題をするということができなくなっています。どうしても早く帰ってきてもらいたいときは、話をしますが、宿題が途中で終わったまま帰ってくる、これから考えなければならないなあと思うことも多いです。

敬老の日に作った廃品を使った金太郎を作りました。その時楽しそうに作っていました。ヤクルト容器もたくさん集まりました。そこで、廃品を使って、作品をつくりました。廃品利用した可愛い作品ができました。途中で飽きる子、嫌がる子など様々でしたが、すごく頑張る子もいたり、一人一人個性が出ていました。わからない子に教えてあげる姿も見れて、作品作りにも子ども達の性格が見れておもしろいです。

宿題を、事務所にする子ども達も増えてきていますが、喋りながらも、時間内に終われるわれる子供が増えてきているのは、宿題がわかっている子が増えてきているように思います。

南広は、高学年の部屋が確立しているので、高学年の仲間意識が強くなり、高学年の集団がとても頼りになっています。広は、高学年が少ないので、あと数年すれば、南広の高学年の集団のようになっていけばいいなあと期待しています。子どもが少なくなり、学童利用の子ども達も少なくなってくると思いますが、皆さんで沢山の思い出を作っていきたいと思います。

行事予定

1.2日 ふるさと祭り

22日 遠足

(*15日の遠足予定でしたが、諸事情で、22日になりました。)

行き先は、「枚方パーク」雨天の場合は「京都鉄道公園」後日詳細と参加申し込みについてお知らせします。

28日 避難訓練

ホームページ見てね！
ふるさと祭りなどの写真も掲載します。」

お詫びとお知らせ

先日の運動会は、お天気の動向を判断できず、保護者のみなさんにはご迷惑をかけました。すみませんでした。競技や景品などに工夫を凝らしていましたので、3月1日(日)(雨天の場合は8日)春に「運動会」を行いますので、その時も沢山の参加をお願いします。

ちょこっと勉強

「あそび・遊び」は子どもの主食です。という冊子があります。早稲田大学名誉教授の増山均先生の言葉です。子どもの権利条約という言葉も初めて聞く保護者も多いのではないのでしょうか。

1989年に国連で採択されたのですが、日本が批准するのは1994年と少し遅かったですが、子ども達の権利を保障する条約です。その中の31条に「休息・余暇・遊び・文化的・芸術的生活への参加」という条例があります。子どもにとって「あそび」がどれほどの意義のあるものかを語っている冊子です。

最近の子どもは、自由に遊ぶというよりたくさんの習い事が待っており、宿題も多くあり、大変やなと思うことが多いです。いつもイライラしている子ども、大人に向かって暴言を吐く子等、子どもらしさって何だろうと思います。

日本の子どもが幸福度はユニセフの報告では2020年度38国中37位、2025年度は14位となりましたが、精神的幸福度は32位です。身体的健康は1位なのにとっても気になる順位ですね。せっかく授かった命ですから、元気にニコニコと過ごせる子供時代を遅らせたいですね。学童でも頑張ります！